

東洋漢方の駆風解毒湯エキス顆粒

(くふうげどくとう)

第2類医薬品

本剤は、中国の明時代の古典「万病回春」に収載されている駆風解毒散（湯）に準拠して製造されたエキス顆粒剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
- (5) 高齢者。

- (6)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (7)次の症状のある人。：むくみ
- (8)次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状 |
|------|------------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起ることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称 | 症 状 |
|-----------------|---|
| 偽アルドステロン症、ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 |

3. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

[効能・効果]

咽喉がはれて痛む次の諸症：扁桃炎、扁桃周囲炎

[用法・用量]

下記の量を食間又は空腹時に水又は温湯にて服用して下さい。

なお、用時添付のサジ（すり切り1.0g）を使用して下さい。

又、本処方は含嗽しながらゆっくりのむを特徴とします。（少しづつゆっくりのむ）

| 年齢 | 1回量 | 1日服用回数 | 年齢 | 1回量 | 1日服用回数 |
|------------|------|--------|-----------|------|---------|
| 大人(15才以上) | 3.0g | 3回 | 7才未満 4才以上 | 1.5g | 3回 |
| 15才未満 7才以上 | 2.0g | | 4才未満 2才以上 | 1.0g | |
| | | 2才未満 | | | 服用しないこと |

<用法・用量に関連する注意>

(1)本剤は熱ければ冷ましてうがいしながら少しづつゆっくり飲むこと。

(2)小児の手の届かない所には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

(3)用法・用量を厳守すること。

[成分・分量] [本品1日量9.0g中]

| | | | |
|--------------------------|------|-------------|-------|
| 日本薬局方 ハマボウフウ | 3.0g | 日本薬局方 キヨウカツ | 1.5g |
| 日本薬局方 ゴボウシ | 3.0g | 日本薬局方 カンゾウ | 1.5g |
| 日本薬局方 レンギョウ | 5.0g | 日本薬局方 キヨウ | 3.0g |
| 日本薬局方 ケイガイ | 1.5g | 日本薬局方 セツコウ | 5.0g |
| より製した水製乾燥エキス | | | 3.48g |
| 添加物として乳糖、パレイショデンブンを含有する。 | | | |

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。

(2)小児の手の届かない所に保管すること。

(3)他の容器に入れ替えないこと。

(4)本剤は生薑を原料としたエキスを用いた製品ですから、製品により色調や味が多少異なることがあります、効果には変わりありません。



[問い合わせ先]

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」

電話 0120-00-1040

受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
電話 0120-149-931

製造販売元

東洋漢方製薬株式会社

〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号